

## IBM Security AppScan Mobile Analyzer

ご利用条件 (以下、「ToU」といいます。)は、本「IBM ご利用条件 – SaaS 特定オフリング条件」(以下、「SaaS 特定オフリング条件」といいます。)、および以下の Web サイトでご覧いただける「IBM ご利用条件 – 一般条件」(以下、「一般条件」といいます。)という表題の文書で構成されています (URL:<http://www.ibm.com/software/sla/sladb.nsf/sla/tou-gen-terms/>)。

相違がある場合は、「SaaS 特定オフリング条件」が「一般条件」に優先するものとします。「IBM SaaS」の注文、そのアクセスまたは利用により、お客様は「ToU」に同意したものとみなされます。

「ToU」は、「IBM パスポート・アドバンテージのご契約条件」、「IBM パスポート・アドバンテージ・エクスプレスのご契約条件」、または「IBM SaaS 特定オフリングのご契約条件」(以下、「本契約」といいます。)に追加されるものであり、「ToU」と併せて完全な合意として成立します。

### 1. IBM SaaS

以下の「IBM SaaS」オフリングは、これらの「SaaS 特定オフリング条件」の対象です。

- IBM Security AppScan Mobile Analyzer

### 2. 課金単位

「IBM SaaS」は、「取引文書」に記載された以下の課金単位に従って販売されます。

- 「アプリケーション・インスタンス」は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「IBM SaaS」に接続された「アプリケーション」の「インスタンス」ごとに、「アプリケーション・インスタンス」の使用許諾が必要です。「アプリケーション」に複数のコンポーネントが含まれており、各コンポーネントが、別々の目的を果たす、別々のユーザー・ベースである、別々の接続を持っているなどといった場合には、かかる各コンポーネントは、個別の「アプリケーション」と見なされます。さらに、「アプリケーション」のテスト、開発、ステージング、および実稼働の各環境は、それぞれが「アプリケーション」の個別のインスタンスと見なされ、それぞれについて使用許諾を取得する必要があります。1つの環境に含まれた「アプリケーション」の複数のインスタンスは、それぞれが「アプリケーション」の個別のインスタンスと見なされ、それぞれについて使用許諾を取得する必要があります。お客様の「証書 (PoE)」または「取引文書」に定める課金期間中に「IBM SaaS」に接続された「アプリケーション・インスタンス」の数をカバーするのに十分な使用許諾を取得する必要があります。

### 3. 料金および課金

「IBM SaaS」に対する料金は、「取引文書」に記載されます。

#### 3.1 従量制課金

従量制課金オプションは、お客様がサービスを使用した翌月に「取引文書」に記載された料金で請求されます。

### 4. テクニカル・サポート

IBM Security AppScan Mobile Analyzer に関するテクニカル・サポートは、以下の2つの形式で利用可能です。

#### 4.1 フォーラム・サポート

「クラウド・サービス」のすべてのお客様には、IBM サポート担当員および開発者が定期的にモニターするフォーラム・サポートが提供されます。

- a. 質問をする:

<https://developer.ibm.com/answers/questions/ask/?topics=appscan-mobile-analyzer>

- b. 現在の投稿を表示する:

<https://developer.ibm.com/answers/topics/appscan-mobile-analyzer/>

## 4.2 標準サポート

お客様に従量制課金が課される期間中、標準サポートを利用することができます。「クラウド・サービス」内から、お客様はサポート・チケットを送信したり、支援用チャット・セッションをオープンしたりできます。サポートの手順について詳しくは、IBM サポート Web ポータル (<https://support.ibmcloud.com>) または「IBM SaaS ソフトウェア・サポート・ハンドブック」 ([http://www.ibm.com/software/support/acceleratedvalue/SaaS\\_Handbook\\_V18.pdf](http://www.ibm.com/software/support/acceleratedvalue/SaaS_Handbook_V18.pdf)) をご覧ください。

重要度	重要度の定義	目標応答時間	対象応答時間
1	<b>重大な事業影響/サービス・ダウン</b> 事業上の重大な機能を実行することができない、または重要なインターフェースが機能しない状態。これは通常実稼働環境に適用され、サービスにアクセスできないことによって業務上重大な影響が生じることを示します。この状況は、即時に解決する必要があります。	1 時間以内	1 日 24 時間週 7 日
2	<b>著しい事業影響</b> サービス事業機能またはサービスの機能が著しい使用制限を受けているか、または、お客様が事業の最終期限に間に合わない危険にさらされている状態。	2 営業時間以内	月曜から金曜の営業時間
3	<b>軽度の事業影響</b> サービスまたは機能を使用でき、業務上、重大な影響がないことを示す。	4 営業時間以内	月曜から金曜の営業時間
4	<b>最小の事業影響</b> 問い合わせまたは非技術的な要求。	1 営業日以内	月曜から金曜の営業時間

## 4.3 お客様データへのアクセス

IBM は、当該サービスでの問題を診断する目的でお客様データにアクセスすることができ、当該サービスによりお客様のアプリケーションのスキャンを容易に行います。IBM が当該データにアクセスするのは、IBM 製品もしくは IBM サービスに関する障害の修正、または、これらに対するサポート提供を目的とした場合のみとします。

## 5. 「IBM SaaS」オフリングの追加条件

「クラウド・サービス」は、モバイル・アプリケーションおよびモバイル Web サービスのセキュリティおよび適合性に関する潜在的な問題を特定できるように設計されています。「クラウド・サービス」は脆弱性およびコンプライアンスに関するすべてのリスクをテストするわけではなく、また、セキュリティ攻撃に対する障壁の役目も果たしません。セキュリティの脅威、規制および標準は変化し続けているため、「サービス」はかかる変更のすべてを反映できません。お客様のモバイル・アプリケーション、システムおよび従業員のセキュリティとコンプライアンス、救済措置についても、お客様が一切の責任を負います。「サービス」によって提供される情報を使用するかどうかは、お客様の判断に一任されます。

### 5.1 Cookie

お客様は、IBM が「IBM SaaS」の通常の運用およびサポートの一環として、トラッキングおよびその他の技術により、「IBM SaaS」の使用に関連してお客様 (お客様の従業員および従契約者) から個人情報を収集できることを納得し、これに同意するものとします。IBM は、ユーザー・エクスペリエンスの向上およびお客様との対話の調整を目的として、「IBM SaaS」の有効性について使用統計および情報を集めるためにこれを行います。お客様は、IBM、その他の IBM グループ会社およびその従契約者が、営業活動を行う地域で、適用法に従い、IBM、その他の IBM グループ会社およびそれぞれの従契約者の範囲内で、収集した個人情報を以上の目的のために処理できるように、お客様が同意を取得する意向であること、または取得済みであることを確認します。IBM は、収集した個人情報へのアクセス、更新、修正または削除について、お客様の従業員および従契約者からの要求に従います。

## 5.2 Derived Benefit Locations

該当する場合、税金は、「IBM SaaS」の恩恵を受けているとお客様が認識する場所に基づきます。IBM は、お客様が IBM に追加情報を提供する場合を除き、「IBM SaaS」の注文時に主要な Benefit Location として記載した事業所住所に基づいて税金を適用します。お客様は、当該情報を最新に保ち、変更があった場合には IBM に通知する責任を負うものとします。

## 別紙 A

### 1. 「IBM SaaS」の概要

#### IBM Security AppScan Mobile Analyzer

本サービスは、Android モバイル・アプリケーションのコード・レベルでセキュリティーの問題を特定します。開発者はアプリケーション・コードを提供する必要なく、スキャンを実行してセキュリティーの脆弱性を見つけ出すことができます。スキャンが終わると、本サービスはセキュリティー・レポートを生成します。このレポートには、検出した脆弱性、かかる脆弱性により引き起こされる可能性のあるモバイル・アプリケーションに対するセキュリティー・リスクが、それらの修正方法に対する推奨とともに記載されます。